

琉球新報

2018年(平成30年)
4月10日 火曜日
[旧2月25日・友引]

THE RYUKYU SHIMPO

第39230号

発行所 琉球新報社 ©琉球新報社2018年
〒900-8525 那覇市天久905 電話:098-865-5111

泡盛講座、ソウルでも



琉球泡盛学講座の開設に向けて、業務協約を締結した泡盛マイスター協会の新垣勝信会長(左)と韓国ペバリッジマイスター協会の李碩絃会長(右)が、県庁

協提携 有資格者育成へ

泡盛マイスター協会の新垣勝信会長は9日、那覇市泉崎の県庁で、韓国国内での琉球泡盛学講座開設に向けて韓国ペバリッジマイスター協会の李碩絃会長と業務協約を締結した。マイスター協会の5人が特任教授となり、7月22日から1週間、韓国ソウルで泡盛の知識や沖縄の歴史、テイステイングなどを教える。

ペバリッジマイスター協会は、韓国でバーテンダーやソムリエ、バリスタなど飲料に関わる資格の試験を実施する団体。

今回の講座は、韓国政府労働部が進める人材育成事業「国家食務能力標準プログラム」の一環として実施され、20代から30代の男女17人が受講する。受講生は講座後の試験に合格すれば、韓国国内で泡盛マイスター資格を名乗ることが出来る。合格者のうち希望者は沖縄で1年間のインターンシップに取り組む。今後、韓国バーテンダー協会と提携している韓国内の4大学でも講座を開講する予定という。

李会長は「若者に他国の文化や、日本のバーテンダーの優れた技術を学んでもらうきっかけになる。(受講生には)沖縄と韓国を結ぶ架け橋になってほしい」と話した。